

第 1 2 4 期技術講習所受講生募集のご案内

1. 募集種目

二級ガソリン・三級ガソリン

2. 募集人員

| 種目 | 募集人員数 |
|--------|-------|
| 二級ガソリン | 40 |
| 三級ガソリン | 40 |

(受講希望人員10人未満の場合は開講しない場合があります。)

3. 受講申込み

①申込期間 9月1日(月)～9月30日(火)

②受講申込み方法 受講希望者は受講申請書(教育課窓口にあります)に必要事項を記入のうえ受講料を添えてお申し込み下さい。

受講者の都合により未受講となった場合の受講料の返却はいたしません。

4. 受講料

| 種目 | | 受講料 | 備記 |
|--------|-----|--------|-----------------------|
| 二級ガソリン | 会員 | 58,600 | 受講料には、テキスト代・資料代を含みます。 |
| | 会員外 | 84,300 | |
| 三級ガソリン | 会員 | 58,600 | |
| | 会員外 | 84,300 | |

5. 予定講習日程 (講師手配の都合上、受講者への講習日程表は開講式の日にお渡しします)

①二級ガソリン 火、金曜日の20日間を予定(土曜日1日含む)

②三級ガソリン 火、金曜日の20日間を予定

③講習時間 9:10～15:50(1日6時限)

④開講式・全課程 10月14日(火)講習開始初日に行います。

※9:00より開講式を始めます。

⑤修了式 平成27年3月 上旬

6. 受講資格 (実務経験は講習修了日までとする)

| | |
|--------|---|
| 二級ガソリン | 三級の技能検定に合格した者で技能検定合格の日から自動車の整備作業に関して3年以上の実務経験を有する者 (大学機械科卒1.5年、高校機械科卒2.0年) |
| 三級ガソリン | 自動車の整備作業に関して、1年以上の実務経験を有する者 (大学機械科卒0.5年、高校機械科卒0.5年) |

7. その他

①本講習は検定試験の実技試験免除の講習です。

②受講者は、白色作業服を着用していただきます。

③デジタルサーキットテストをご用意下さい(ポケット型は不可)

※自動車整備商工組合購販課で下記の物を取り扱っています。

| | 金額(税込) |
|---------------|----------------|
| ☆白色作業服 | 3,132円(S～3Lまで) |
| | 3,348円(4L～BXL) |
| ☆デジタルサーキットテスト | 7,200円 |

各種研修・講習会のお知らせ

1. 普通救命講習会

もしもの時に、知っておきたい「応急手当」

もしも、あなたの身近な人が、あなたの目の前で急に倒れ、呼吸が停止してしまったらどうします？
もしも、あなたが戸外で倒れている人を発見し、呼吸が止まっていた状態だったらどうします？
救急車を呼んで、そのままにもせず到着するまで待っていますか？
「命が助かる」、「命が助からない」は、その時の適切な判断と行動で左右されてしまいます。
万が一の時、適切に行動できるよう、この講習会で「救命救急」を体得いたしましょう。
笛吹市消防本部の協力により救命救急の実習を主体に行う予定です。

- ◇受付期間 **9月19日（金）まで**
- ◇講習日時 10月2日（水）9：00～12：00
 ※会場集合8：55までにご着席下さい。
- ◇講習会場 （一社）山梨県自動車整備振興会 研修センター 大講堂
- ◇担当講師 笛吹市消防本部 担当者
- ◇受講料 **無 料**
- ◇定 員 30名
- ◇申込方法 消防署指定の申請書に記入し、振興会・教育課までお申し込み下さい。
 申請書は本誌P26・教育課窓口にあります。また、振興会ホームページ
 (<http://www.ams.or.jp>) の「会員ページ」からもダウンロードできます。

講習終了後、笛吹市消防本部より「普通救命講習修了証」が交付されます。

※注意※ 本講習は、国家資格である「救急救命士」取得のための講習ではありません。
応急手当に関する、技能を修得するための講習です。
概ね3～4年を経過したら「新たな技能習得のため再講習を受けることが望ましい」と言われています。

2. 低圧電気取扱特別講習会

（ハイブリッド車及び電気自動車に限る）

労働安全衛生法第6章 労働者の就業に当たっての措置
安全衛生教育 第59条の趣旨に基づき標記講習を行います。

事業主の皆様へ（低圧電気取扱いに関して）

「整備士に50V以上の電圧が掛かる充電回路を整備させるには**労働安全衛生法の特別教育**を受けさせることが法令で義務付けられています。

プリウスは最大 約650V、インサイトは最大約100V、i-MiVEは最大約300V、
フーガ、リーフは最大約400Vの電圧です。

事業者の義務として法令順守で整備士に安全特別教育を積極的に参加させてください。

- ◇受付期間 **9月19日（金）まで**
- ◇講習日時 10月2日（水）13:00～19:00
- ◇講習会場 （一社）山梨県自動車整備振興会 研修センター 大講堂 実習場
- ◇担当講師 技術講習所講師 ディーラートレーナー
- ◇講習内容（講習内容をご確認の上、お申込み下さい）
- | | |
|-------------------------|----|
| 1. 電気の基礎、電気回路の点検 | 学科 |
| 2. 電気の安全に必要な基礎知識 | 学科 |
| 3. 関係法令と低圧電気取扱い | 学科 |
| 4. ハイブリッド車作業上の心得と注意 | 学科 |
| 5. ハイブリッド車の整備 | 実習 |
| 6. 試問（70%以上合格）・解説・修了証授与 | |
- ◇持ち物 筆記用具、電卓
- ◇定員 30名
- ◇受講料 6,500円（テキスト代含む）
- （申込後の未受講において、受講料の返金は出来ませんのでご了承下さい。）

【使用テキスト】

- ・新版 低圧電気取扱安全必携 648円
- ・電気の基礎知識電気の安全に必要な基礎知識
ハイブリッド車概要 1,080円

- ◇申込方法 申込書は、本誌P27・教育課窓口にあります。また、振興会ホームページ（<http://www.ams.or.jp>）の「会員ページ」からもダウンロードできます。必要事項を記入の上、受講料を添えて教育課までお申し込み下さい。

ご注意

受講希望の方は、同日午前に行なわれる消防署「普通救命講習」を受講して下さい。

既に、消防署「普通救命講習」または、「上級救命講習」を受講済みの方は、申込み時に消防署「救命講習」修了証のコピーを提出して下さい。

講習修了証書を授与し、受講証明もしますので整備士手帳もお持ち下さい。

労働安全衛生法 第6章 労働者の就業に当たっての措置 安全衛生教育法 第59条（条文のまま）

事業者は、労働者を雇い入れたときは、当該労働者に対し、労働省令で定めるところにより、その従事する業務に関する安全または衛生のための教育を行わなければならない。

2. 前項の規定は、労働者の作業内容を変更したときについて準用する。

3. 事業者は、危険または有害な業務で、労働省令に定めるものに労働者を

つかせるときは、労働省令で定めるところにより、当該業務に関する安全又は衛生のための特別の教育を行わなければならない。

労働安全衛生規則 第36条（条文のまま）

第59条の厚生労働省令で定める危険又は有害な業務は、次のとおりとする。

・高圧（直流にあっては七百五十ボルトを、交流にあっては六百ボルトを超え、七千ボルト以下である電圧をいう。以下同じ。）若しくは特別高圧（七千ボルトを超える電圧をいう。以下同じ。）の充電電路若しくは当該充電電路の支持物の敷設、点検、修理若しくは操作の業務、**低圧（直流にあっては七百五十ボルト以下、交流にあっては六百ボルト以下である電圧をいう。以下同じ。）の充電電路**（対地電圧が五十ボルト以下であるもの及び電信用のもの、電話用のもの等で感電による危害を生ずるおそれのないものを除く。）の敷設若しくは**修理の業務**又は配電盤室、変電室等区画された場所に設置する低圧の電路（対地電圧が五十ボルト以下であるもの及び電信用のもの、電話用のもの等で感電による危害を生ずるおそれのないものを除く。）のうち**充電部分が露出している開閉器の操作の業務**

★これらの規則に違反した場合、**労働安全衛生法第12章罰則第119条1項**により**事業者には6月以下の懲役または50万円以下の罰金**が課せられることがあります。

3. ウインチ運転者特別講習会

車積載車に装備されるウインチを操作するためには、労働安全衛生法第59条、規則第36条の規定により「安全に関する特別教育」の受講が義務付けられています。

本講習は、ウインチを操作する際の基礎的な知識と注意点並びに関係法規の学科教育を行います。

学科教育終了時に「巻上げ機（ウインチ）運転者特別教育 学科教育受講証明書」を交付させていただきますので、各事業場にて「巻上げ機の運転」「荷掛け及び合図」の実技教育（4時間）を実施後、事業場の実技を行った旨の証明をした「実技教育受講証明書」をお持ちいただければ、労働安全衛生法で定める「巻上げ機（ウインチ）の運転の業務に係る特別教育修了」を証明する修了証を発行します。

◇受付期間 **9月19日（金）まで**

◇講習日時 10月7日（火）9：30～17：00

◇講習場所 （一社）山梨県自動車整備振興会 研修センター

◇受講対象者 事業場にウインチ付車積載車をお持ちで、車積載車のウインチ操作を行う方

◇募集定員 50名（定員になり次第締め切らせて頂きます）

◇受講料 5,200円（テキスト代含む）

【使用テキスト】・ウインチ運転者必携 1,030円

◇今後の開催予定 平成27年2月18日（水）

4. 四輪アライメント講習

自動車整備技術の向上を図るため、新実習場に新規に設置しました四輪トータルアライメントテストの操作説明を兼ねた3時間の講習会を下記のとおり実施する事としました。

今後アライメントテストの貸出し要項に「本講習を修了した者」と位置付けていますので、事前の受講をお願い致します

◇講習日時 8月29日（金）**受付は8月22日（金）まで**

10月10日（金）**受付は10月3日（金）まで**

10月22日（水）**受付は10月17日（金）まで**

午前の部 9：00～12：00

午後の部 13：00～16：00

◇講習場所 （一社）山梨県自動車整備振興会 実習場

◇担当講師 外部講師、教育課講師

◇講習内容 1. 機器取り扱い方法、操作説明

2. 修正方法

3. 記録、プリントアウト、質疑応答 他

◇定員 **午前の部 20名 午後の部 20名**（定員になり次第順次締切とします。）

◇受講料 2,100円（資料代含む）

（申込後の未受講において、受講料の返金は出来ません。）

◇今後の開催予定 11月 5日（水）

11月19日（水）



スキャンツール活用事業場認定要件である、標記講習会を下記により開催します。

- | | |
|-------|---|
| ◇受付期間 | 8月15日(金)まで |
| ◇講習日時 | 8月20日(水) 9:30～16:30 |
| ◇講習会場 | (一社)山梨県自動車整備振興会 実習場 |
| ◇対象者 | 次の(1)～(4)いずれかに該当される方 (1) スキャンツール基本研修(外部診断機取扱等講習)修了者 (2) H13～15年度の三年間のいずれかの整備主任者研修においてスキャンツールを使用した研修を受講した者。 (3) 振興会の行ったスキャンツール研修のうち、上記整備主任者研修の内容と同等以上(研修時間は問わない)の研修を受講した者 (4) スキャンツールメーカー、損害保険会社、電装品組合等が実施した(する)整備事業者向けの研修で、スキャンツール活用研修会実施要領で定めた研修内容、研修時間、教材、指導員が基本研修と同等以上の研修を受講した者。 |
| ◇講師 | 外部講師、技術講習所講師 |
| ◇講習内容 | (学 科) 1. スキャンツールの機能(再確認) 2. F A I N E Sからのデータ取得 3. エンジン電子制御システムの各構成要素の仕組み ・自己診断と空燃比制御 (実 習) 1. スキャンツール操作方法 2. 正常時データの収集 3. 正常時と異常時のデータ比較による故障診断 |
| ◇定 員 | 20人(定員になり次第締切とさせていただきます) |
| ◇受講料 | 5,200円(資料代含む) (申込後の未受講において、受講料の返金は出来ません。また、申込が少ない場合には、講習日を延期する場合がありますのでご了承下さい。) |

各種研修・講習申込方法

申込書は、本誌P26、P27・教育課窓口にあります。また、振興会ホームページ(<http://www.ams.or.jp>)の「会員ページ」からもダウンロードできます。

必要事項を記入の上、受講料を添えて教育課までお申し込み下さい。

各種研修・講習の報告

普通救命講習

7月2日（水）午前9時から3時間、笛吹市消防本部のご協力を頂き、標記講習会が実施されました。講習終了後「普通救命講習」修了証が交付されました。

始めは慣れない手際で行なっていた救急救命の処置が、笛吹市消防本部3名の講師の方々による熱心な個別指導により、講習が終了するまでには参加された皆様が手際よく処置方法を実践できるようになりました。

今回の講習を受け、「救命のリレー」により救命処置がスムーズに行なわれ、「助かる命」を助けられる一助にしていだけたと思います。

以前受講された方も2～3年を目安に再受講し、手順の確認や、最新の処置方法を学ぶことが大切です。



低圧電気取扱特別講習

7月2日（水）午後1時より、ディーラートレーナーのご協力を頂き、標記講習会が実施され、「低圧電気取扱特別教育」修了証が参加者に交付されました。

本講習会は、「労働安全衛生法第59条安全衛生特別教育規定」の趣旨に基づく特別講習として、ハイブリッド車、電気自動車の整備を対象とした講習です。

各メーカーからHV車両が開発され、整備に対し必要な特別教育講習として認識されています。

